

# みんなで調査票を入力しました

～平成26年度官庁施設情報管理システム（BIMMS-N）操作説明会～

静岡営繕事務所

## ○開催概要

保全実態調査は、官庁施設情報管理システム（BIMMS-N）の調査票に入力して行います。今年度から「保全業務支援システム」から「官庁施設情報管理システム」に名称が変わり、入力方法も少し変わりましたので、保全実態調査の概要説明、BIMMS-Nの基本的な操作方法等の紹介、操作演習を行いました。

## ○開催日時・参加人数

6/6（金）13:15～16:00

20名：中部地整7事務所含む15官署

## ○開催場所

静岡国道事務所2階会議室

静岡市葵区南阿部2丁目8-1

## ○説明内容：1官署1台によるパソコン操作有

### 1. 保全実態調査の進め方

保全実態調査のスケジュール等について

### 2. 保全実態調査の入力・報告

システムを利用した保全実態調査（操作）

### 3. 中長期保全計画

中長期保全計画について（操作・演習）

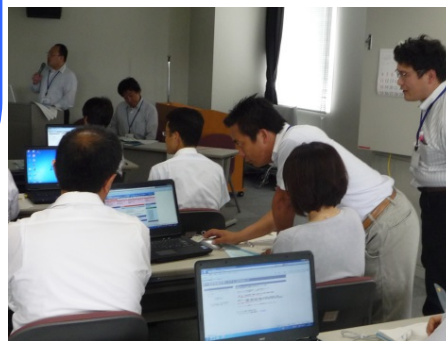
保全実態調査以外の機能の紹介等



課長挨拶



受講状況

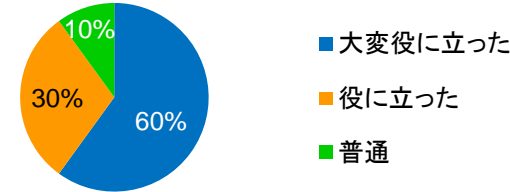


職員によるサポート

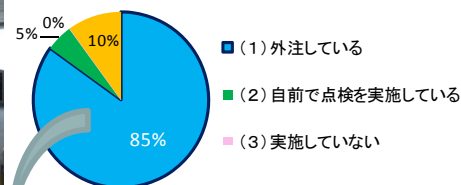
## アンケート結果

ほとんどの官署では、法定点検を外注して行っているようです。理由の一つとして、有資格者の不在が考えられます。多くの参加者に満足して頂けました。

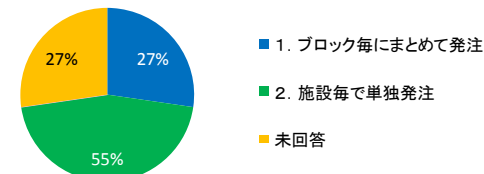
### I. 今回の説明会は役立ちましたか。



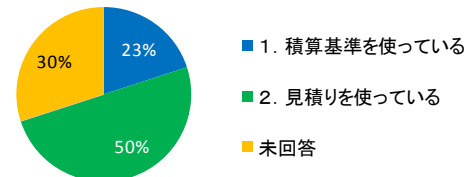
### II. 建築基準法や官公法に基づく法定点検はどのように実施していますか。



#### II-1. その場合発注手続きはどこで行っていますか。



#### II-2. 外注する場合の積算はどうしていますか。



建通新聞掲載6月18日

静岡営繕 BIMMS-N 操作説明会開く  
国土交通省静岡営繕事務所は6日、静岡市内で2014年度官庁施設情報管理システム（BIMMS-N）操作説明会を



開いた「写真」。同システムは、国関係の官庁施設のデータベースシステムで、保全状況の把握や調査、分析に役立て、修繕時期の見極めなど、施設の中長期保全計画に利用している。今回の説明会では、主

に国家機関の施設管理を初めて担当する人が対象で、参加者は保全実態調査の説明を受けた後、実際にパソコンを操作しながら、約3時間にわたって中長期保全計画の作成などを体験した。